



3D案内AIサイネージの展示について ～AIが会話しながら館内案内をいたします～

未来ステーションでは、未来の鉄道を疑似体験できる（現在中止）とともに、JR東日本の研究開発の一部を紹介しています。

現在、JR東日本ではIoT・ビッグデータ・AIを活用した新しい価値の提供を目指して、研究開発に取り組んでいます。

今回、鉄道博物館において、期間限定で3Dエアリアル技術を採用した『3D案内AIサイネージ』を設置し、AIがお客さまと会話しながら館内案内をいたします。

ぜひ、未来の技術をご体験ください！

■設置期間（予定）

2020年8月1日(土)～12月28日（月）

■設置場所

南館2F 未来ステーション

■内容

- ・AIがお客さまと対話しながら館内案内します。
- ・タッチパネルディスプレイを空中に投影する「3Dエアリアル技術」をご体感いただけます。
- ・空中に投影されたタッチパネルに触れた感触を与える「空中触感機能」を使って、館内の展示案内や鉄道クイズをご体験いただけます。



（イメージ）